

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	高規格救急自動車整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長島町		
交付金事業実施場所	長島町指江地内			
交付金事業の概要	<p>長島町内全域において, 救急救命士による救命処置を可能とする救急サービスの提供, 救命率や社会復帰率の向上を目指しています。</p> <p>しかし, 町内で運用している救急自動車3台のうち, 救急救命士の行う救命処置に対応可能な高規格救急自動車は東分遣所の1台のみです。</p> <p>そのため, 本町の救急体制の充実に向け, 高度な救急医療を施すことのできる高規格救急自動車の整備に交付金を充当します。</p> <p>&lt;高規格救急自動車&gt;4速AT, 4WD, ガソリンエンジン, 艤装一式, 救急資機材一式</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	<p>長島町第2次総合振興計画（平成29年度～平成38年度）</p> <p>基本計画 7災害の備えが確保されている町づくり【防災対策事業の推進】</p> <p>②消防・救急体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本町の実情に応じた救急体制の充実に向け, ドクターヘリ運航充実のための支援・協力はもちろん, 高度な救急医療を施すことのできる資機材の整備や高規格救急自動車を適正な時期に更新します。</li> <li>・災害や救急の増加・複雑化に対応できる消防施設・装備の配備を進め, 消防職員や団員の充実と資質の向上, 安全確保に努めます。</li> </ul> <p>救急の増加・複雑化に対応する消防職員の資質向上に資するため, 当該設備を用いた訓練の実施。</p> <p>消防職員の訓練回数 現状6回（平成30年度）→目標12回（平成33年度）</p>			
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	平成33年度	
事業期間の設定理由	第2次長島町総合振興計画前期計画の終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	消防職員の訓練回数12回	消防職員の訓練回数の計	成果実績	平成34年度
			目標値	12
			達成度	%
	評価年度の設定理由			
第2次長島町総合振興計画前期計画の終期の翌年度に評価を実施。				

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>長島分遣所へ当該車両を整備したことで、救急の増加・複雑化に対応することが可能となり、町内全域において、救急救命士による救命処置が可能になるなど、本町の实情に応じた救急体制の充実が図られました。  今後も、消防職員や団員の充実と資質の向上、安全確保に努めていきます。  「消防職員の訓練回数」については平成34年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	高規格救急自動車の整備台数	活動実績	台	—	—	1
		活動見込	台	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考	
総事業費		0	0	33,080,400		
交付金充当額		0	0	32,000,000		
うち文部科学省分		0	0	0		
うち経済産業省分		0	0	32,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
高規格救急自動車購入		指名競争入札		鹿児島トヨタ自動車(株)出水店(出水市)		18,608,400
医療資器材購入		指名競争入札		(株)キシヤ鹿児島営業所(鹿児島市)		14,472,000
		計				33,080,400
交付金事業の担当課室		長島町総務課				
交付金事業の評価課室		長島町総務課				

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	高機能シミュレータ人形整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長島町				
交付金事業実施場所		長島町指江地内				
交付金事業の概要		<p>平成30年度より長島町内の分遣所救急隊すべてに救急救命士が配属され，これまでできなかった救急救命処置を実施できるようになりました。 しかし，救急救命処置の実施に必要な救急救命士及び救急隊員のより高い知識や技術の習得に必要な訓練資機材が不足しています。 そのため，高機能シミュレータ人形の整備に交付金を充当します。</p> <p>&lt;高機能シミュレータ人形&gt;1体，レザンシミュレータPLUS，SimPadPLUS本体，その他付属</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>長島町第2次総合振興計画（平成29年度～平成38年度） 基本計画 7災害の備えが確保されている町づくり【防災対策事業の推進】 ②消防・救急体制の強化 ・災害や救急の増加・複雑化に対応できる消防施設・装備の配備を進め，消防職員や団員の充実と資質の向上，安全確保に努めます。</p> <p>救急の増加・複雑化に対応する消防職員の資質向上に資するため，当該機器を用いたシミュレーション訓練の実施。 現状12回（平成30年度）→目標24回（平成33年度）</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	平成33年度		
事業期間の設定理由		第2次長島町総合振興計画前期計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	平成34年度
		消防職員のシミュレーション訓練実施回数24回	消防職員のシミュレーション訓練回数の計	成果実績	回	
				目標値	回	24
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
第2次長島町総合振興計画前期計画の終期の翌年度に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>当該機器を整備したことにより、様々なシミュレーション訓練が実施可能となり、実施救急の増加・複雑化に対応する消防職員の資質向上が図られました。</p> <p>今後も、訓練により、より良い救急サービスの提供、救命率や社会復帰率の向上に努めます。</p> <p>「消防職員のシミュレーション訓練実施回数」については平成34年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	高機能シミュレータ人形の整備数	活動実績	体	—	—	1
		活動見込	体	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	2,752,920			
交付金充当額	0	0	2,399,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	0	0	2,399,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
高機能シミュレータ人形購入		随意契約（特命）		株式会社 いすず医科器械（鹿児島市）		2,752,920
交付金事業の担当課室	長島町総務課					
交付金事業の評価課室	長島町総務課					